

みんなで ともに 乗り越えよう

浪江町を復興していくためには、町民の生活再建・健康管理、インフラの復旧、将来に向けたまちづくり、賠償問題、絆の維持など多くの課題があります。

その中で、町がどのような取り組みをしているのかをお知らせします。

浪江町防犯見守り隊の 委嘱状交付式が行われました

3月22日、役場二本松事務所で浪江町防犯見守り隊の新隊員6名に町長より委嘱状が手渡されました。

浪江町防犯見守り隊は震災後、避難指示下にある浪江町内の治安維持を図り、町民自らが町内を守ることを目的に発足し、日々町内のパトロール活動を行っています。



浪江町防犯・防火対策 連絡協議会が開催されました

4月1日より帰還困難区域以外の、町が設置したバリケードおよび有人ゲートを撤去したことに伴い、防犯・防火対策を強化し町民の安心・安全確保に努めることを目的に、本連絡協議会が設置されました。

4月18日に第1回目の会議が役場本庁舎で開催され、双葉警察署、浪江消防署、浪江町、安藤ハザマJV、日立造船・安藤・間・神戸製鋼所JVとで意見交換が行われました。



原発事故による損害賠償でお困りの方へ ADRセンターが無料で和解仲介します

東京電力の提示金額に納得できない方など、どなたでも当センターをご利用頂けます。現在の申立て以外の損害についても、申立て可能です。また、裁判よりも手続きが簡便かつ無料※1で、ご本人様お一人でも申立てができます。証拠書類がない場合でも申立て可能であり、仲介手続きの中で、センターの調査官が不明な点を丁寧にお伺いします。

手続きが終了している17,088件のうち、8割強である14,221件※2が和解成立に至っています。

※1 送料等の実費は発生します。 ※2 平成28年4月末現在の件数です。

最近の和解事例

浪江町（避難指示解除準備区域）の不動産（自宅土地建物）について、自宅の位置、付近の放射線量、周辺施設の状況、申立人らの生活状況、水道の復旧状況等を考慮して全損と評価し、平成10年の購入時価格（造成費用として申立人らが支払った額を含む）を土地の事故前価値として、財物損害が賠償された事例（和解事例868）。

※和解事例は、あくまで申立人の個別事情に基づいて和解した例であり、一般的に適用される基準ではありません。

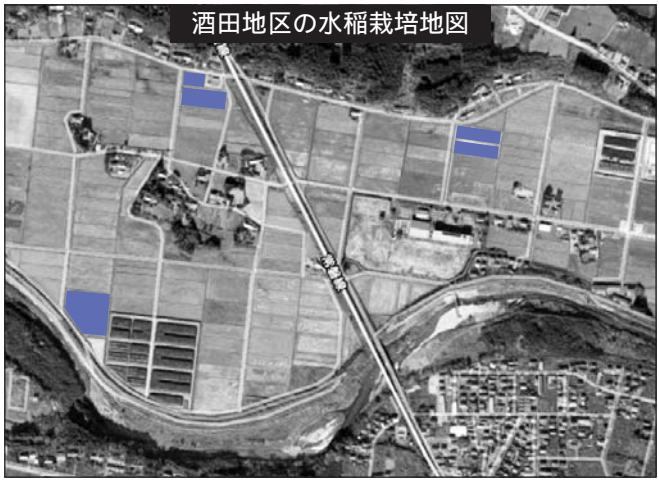
お問い合わせ先 原子力損害賠償紛争解決センター 無料電話 0120(377)155

町の農業再生に向けて

閩産業振興課 農林水産係 ☎0240(34)0245

稲の作付を行いました

今年も酒田地区で稲の作付を行いました。震災後2年目となる昨年の水稲栽培では、収穫したお米は全て放射性物質の基準値を下回り、震災後初めて一般向けの販売も行いました。今年も昨年と同様、収穫したお米の一般販売を継続する予定です。



酒田地区の水稲栽培地区

また、5月15日(日)には、早稲田大学や福島大学などの学生を招き、田植えに参加してもらおうイベントを開催しました。約50人の学生が参加し、皆楽しそうに笑顔で田植えをしていました。秋には、学生による稲刈りも予定されています。



田植えの風景

作付は地図上に示した場所で行い、総面積は約2・1aで、昨年の約1・3aから増加しています。

浪江町産の農産物を使ったお弁当の販売が始まりました

5月2日より、NPO法人Jinが浪江町産の野菜を使ったお弁当の販売を始めました。お弁当は、三色丼(350円)、豆ごはん(200円)、豆ごはんのおにぎり(2個250円)があり、セデッテかしまで月曜日・水曜日・金曜日に購入することができます。



販売中のお弁当(豆ごはんのおにぎり)

浪江町花卉研究会が 開催されました

4月30日に平成28年度第1回目の研究会が開催されました。NPO法人Jinが県の補助金を活用して建てたハウスを見学したほか、企業組合つしまの菜種の試験圃場の見学を行いました。



菜の花の試験圃場の見学の様子

平成28年度は、平成27年度策定の「花の町ビジョン」全体計画で定めた花卉栽培確立ゾーンの実現に向けて、候補地域との調整を進めていくほか、学生を呼び込んで景観作物の取組みを実施していきます。

浪江町営農再開を目指す会で 電照菊等の試験栽培が 始まりました



電照菊定植の様子

福島県がこれから普及を目指すとしていた電照菊の栽培技術の実証が、北幾世橋の圃場で始まりました。開花時期を電照で調整することにより、高い単価で売れる時期に開花を合わせることで期待されています。

浪江町営農再開を目指す会では、技術普及のため共に活動していただける農家の方を募集しています。問い合わせは、浪江町役場産業振興課農林水産係までお願いします。

川添地区、牛渡・樋渡地区で 農地保全活動が始まりました

除染が終了した農地の保全活動を行う復興組合が、新たに川添地区、牛渡・樋渡地区に設立されました。今後、浪江町内での農業再開に向けて活動を開始します。平成27年度末までに設立されているものと合わせて、現在11の復興組合が農地保全の取組みを行っています。



ここからは広告です。

エコドライブ、美しい環境とモビリティの楽しさを次世代へ。

双葉ホンダモーターズ(旧 Honda Cars 双葉 浪江店)です。

HYBRID 特別仕様車 Fパッケージ コンフォートエディション
COMFORT EDITION

UV約99%とIR約70~80%をすべての窓で、カットします。

●特別装備:360°スーパーUV・IRカットパッケージ(IRカット(遮熱)/UVカット機能付フロントウィンドウガラスなど)、運転席&助手席シートヒーター

●すべての窓ガラスで紫外線約99%カット(ISO9050基準)と赤外線約70~80%カット(遮熱値780~2,500nm)、Honda調べ。

本宮店・須賀川森宿店でお待ちしております。

Honda Cars 福島県央 本宮店
〒969-1165 本宮市本宮字中台21 営業時間 8:30~18:30 毎週水曜定休
TEL0243-24-8188

Honda Cars 福島県央 須賀川森宿店
〒962-0001 須賀川市森宿字日向29-12 営業時間 8:30~18:30 毎週水曜定休
TEL0248-76-3115

HONDA

ここからは広告です。

水素水サーバー い〜水 H₂ 販売及びレンタルを始めました!

カラダに水素、できたての水素水。
安全 安心 健康

「い〜水 H₂」とは
「い〜水 H₂」は、一般の水道水やガロンボトルの水から水素を豊富に含む水を生成する画期的なサーバーです。本サーバーは水を純水にまでろ過した上で、溶存水素濃度の高い中性の水素水を作ることができるので、口あたりの良いまろやかな水素水をお楽しみいただけます。

誠意と技術で奉仕する
東北工業建設株式会社
詳細は当社ホームページをご覧ください!
東北工業建設株式会社 検索

お問い合わせは 環境衛生事業部まで
TEL.024-573-4127

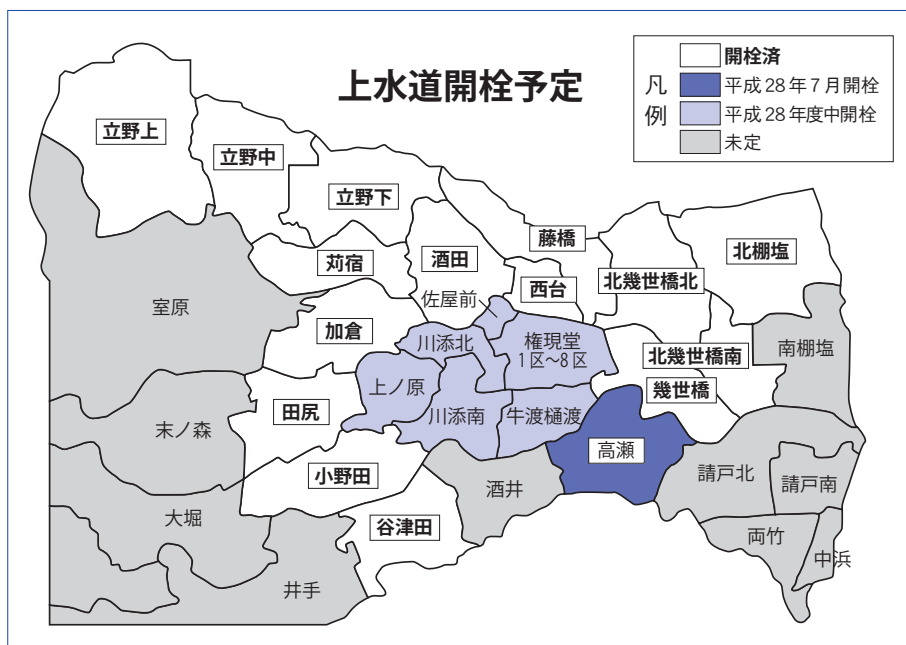
浪江町内の上水道を開栓します

7月より、高瀬行政区にて上水道の開栓をします。開栓は日程調整のうえ、お客様立会いのもと実施します。開栓を希望される方は、ふるさと再生課上水道係までご連絡ください。申込みは、6月から受け付けます。当面の間、料金は徴収しません。徴収開始時には改めてお知らせします。

既に開栓している行政区についても随時受付していますので、希望される方はご連絡ください。対象行政区は下記のとおりです。

対象となっていない行政区については、開栓時期が決まり次第ご案内します。

- 【ご注意】
- 閉庁日（土・日・祝日）には開栓できませんのでご了承ください。
 - 立会い時に止水栓および水道バルブを開栓しますので、所有者様自ら操作しないでください。
 - 開栓後に工事などのため、断水させていただくことがありますのでご了承ください。



対象行政区	
7月より開栓	
●	高瀬
開栓済	
●	幾世橋
●	北幾世橋北
●	北幾世橋南
●	北棚塩
●	酒田
●	藤橋
●	西台
●	立野下
●	立野中
●	立野上
●	荻宿
●	加倉
●	田尻
●	小野田
●	谷津田
●	井手
●	大堀
●	未ノ森
●	上ノ原
●	川添南
●	牛渡樋渡
●	権現堂1区~3区
●	川添北
●	西台
●	北棚塩
●	南棚塩
●	酒田
●	佐屋前
●	酒井
●	両竹
●	中浜
●	請戸北
●	請戸南

※対象行政区内の一部地域については、未通水のため開栓できない場所があります。詳細については、お問い合わせの際にご説明します。

問 ふるさと再生課上水道係 TEL 0240(34)0234

ここから下は広告です。

大型ドライバー大募集！！

車が好きの方・運転が好きの方
大型トラックドライバーになりませんか？
正社員／給与：会社規程により優遇／各種社会保険完備
※随時面接受付中 まずはお電話ください。
あなたの力が必要です！



初心者歓迎！

安全輸送で社会に貢献

浪江貨物自動車株式会社

福島県福島市成川字上谷地 30

TEL 024-545-7711

<http://www.namiekm.com/>